



こち  
デジ

福井商工会議所  
こち デジタル活用  
ビジネス支援センター

デジタル化によって「こんなことができるんだ!」という  
発見を求めて福井商工会議所職員がデジタル技術の活用  
を進める企業等を訪問し、レポートしていきます!  
その悩み、デジタル技術で解決できるかも!?

## 見た目も中身もスマートに! 製造業のECサイト戦略



GARAN ASSOCIATES  
代表 吉田 直哉 さん  
(当所 IT 専門相談員)

まもなく新年度を迎えますが、コ  
ナ禍に終わりが見えず、引き続き  
ウィズ・コロナを前提に事業計画を  
考える必要があります。D2C (中  
間流通業者に製品を卸さず、直接顧  
客に販売すること) というビジネス  
モデルを実践する企業も増えてお  
り、当所にはEC (通販) サイトの  
運用に関する相談も多く寄せられて  
います。今回は様々な企業のECサ  
イト構築に携わってきたITコー  
ディネータの吉田直哉氏から、支  
事例をもとに製造業のECサイト活  
用方法について伺いました。

顧客との距離を縮めるはずが:  
情報過多は顧客を遠ざける

ホームページやECサイトは上手  
く運用できれば、非対面でありなが  
ら新たな販路を開拓するツールとし  
て効果的です。ただし、そのサイ  
トを見る顧客の目線に立ち、どんな情  
報 (製品) が欲しいのかを整理する  
必要があります。自社製品をすべて  
網羅できるように、ついつい大量の情  
報を一つのサイトに詰め込んでしま  
いたくなりますが、結果的に顧客の  
本心に欲しいものとの距離を広げて

「耐油平袋」を、エンドユーザーで  
ある飲食店の方から直接ネット購入  
してもらえるようになりました。

ECサイト運用も  
マーケティング分析が重要

国や地方自治体等の様々な補助金  
を活用してECサイトの開設や改修  
を検討する方もいらっしゃるのでは  
ないでしょうか。顧客がエンドユー  
ザーとなることによって、利益率が  
高くなるほか、顧客の動向を分析し  
やすくなります。しかしながら、エ  
ンドユーザーのペルソナ (自社の製  
品を購入するユーザー像) がはつき  
りしていなければ、失敗に終わって  
しまう可能性が高くなります。どう  
すれば顧客が注文しやすいサイトに  
なるか、しっかりと検討していただ  
きたいと思います。

コロナ禍における新たなチャレン  
ジや事業の再構築として、ECサイ  
ト開設に乗り出す企業が多く見られ  
ます。前向きな姿勢は素晴らしいで  
すが、それにより流通の仕組みが変  
わることで、既存の取引先との関係  
も変化することがありますのでご留  
意ください。

しまう可能性があります。特にEC  
サイトの場合は、買いたいものがす  
ぐに見つかりにくくなると機会損失  
に繋がります。

今回は (株) ミヤゲングループさん  
(敦賀市山泉7-15-3) の課題解  
決に向けた取り組みについてご紹介し  
たいと思います。同社はポリエチレ  
ンやポリプロピレン袋等のメーカ  
です。オーダーメイドでの製造も請  
け負っていますが、自社で対応しき  
れない場合は同業他社と連携し、持  
ちつ持たれつの関係で補完し合っ  
ています。現在はECサイトで「店の  
ロゴ等を入れたオリジナル品」と  
「一般的に流通している既製品」を  
分けていますが、元々は「袋探」と  
いう一つのサイトで色んな商品をま  
とめていました。はじめに私に相談  
があったのは、自社ECサイトのS  
EO対策 (検索上位に表示する方法)  
についてでした。



セミオーダーまたはフルオーダーで  
オリジナル袋を注文できます。子供  
用に購入する親御さんいらっしゃ  
います。

当時のサイトには製品やトピック  
ス等の新着情報がほとんど付け足さ  
れており、複雑なレイアウトになっ  
ていました。ページの更新手順も特  
定の従業員しか理解できておらず、  
属人化による弊害が如実に表れてい  
ました。

細分化することで効率よく  
エンドユーザーにアプローチ

そこで、私から提案したのは、サ  
イトを分離させ効率の良いサイトを  
構築することでした。まずは顧客に  
とって使いやすくするためにどう  
したら良いか明確にするところから  
始めていただきました。具体的には、  
商品・製品ごとにエンドユーザーの  
元に届くまでの流れを図式化するこ  
とです。社内で話し合っていただ  
い結果、ECサイトを2つ作ること  
になりました。

製造業のECサイト運用にありが  
ちなことですが、製造部門が無関  
心なことが多いように思います。サイ  
トに記載がある通り納期がしつかり  
と守れるのか、オーダーメイドであ  
るならばイメージ通りの製品が作れ

こち  
デジ

番外編  
増えるオンライン配信  
運営の裏側を紹介

新型コロナウイルス感染拡大によ  
って、福井商工会議所でもセミナーや  
講演会等をオンラインで配信する機  
会が多くなりました。今回は当所が  
培ってきたノウハウや使用している  
機材等をご紹介します。

当所では、本年度もSNSライ  
ティングやオンライン営業など様々  
なセミナーを年間通して開催してき  
ましたが、コロナ禍ということもあ  
り、そのほとんどをオンラインやハ  
イブリッド (リアル会場+オンライ  
ン) 形式で実施。

2年ほど前から本格的にオンライ  
ン会議システムを使用しています  
が、初めの頃はマイクをミュートに  
したまま喋り続けていたり、誤って  
終了ボタンを押してしまったり…。  
トラブルだらけでんでこ舞いでし  
た。徐々に慣れ、少しは落ち着いて  
運営できるようになったと思ってい  
ます。

当所ではスムーズにオンラインセ



セミナー担当は無音の専用ルームで司会進行。電話  
のコール音や関係のない話し声が入り込まない工夫も  
必要です。

ミナーを進めるため、入念に接続  
チェックを行うほか、「コンデンサー  
マイクで声が遠くならないようにす  
る」「2〜3名以上で入室管理を行  
う」など受講者への配慮、また「W  
ebカメラで会場を写し、雰囲気や  
受講者の反応がわかるようにする」  
「スポットを話し手に当てる」など  
講師側への配慮も心がけています。  
また、オンライン特有の発言のしに  
くさがありますが、チャット機能を  
活用することで活発な意見交換が生  
まれるようになりました。オンライ  
ン会議システムの運用についても、  
ぜひお気軽にご相談ください。

お問合せ先  
福井商工会議所 まちづくり・産業振興課  
0776(33)8252



同社ECサイト「耐油平袋」。最適  
化されたことで「耐油平袋」という  
製品名ではなく、「パーカー袋」や「タ  
イ焼き袋」などのニッチなキーワ  
ードでも検索されるように。  
同サイトにはコチラからアクセスで  
きます→

ECサイトを細分化したこと  
により、ハンバーガーやタイ焼き  
等のテイクアウトに用いられる